

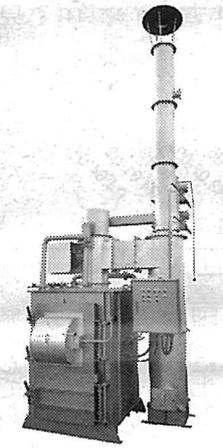
# DAITO 廃プラ対応の焼却炉 高い消煙・集じん力で発売

廃棄物焼却炉の製造販売などを行うDAITO(株)(本社・愛知県瀬戸市、井上滋樹社長)はこのほど、廃プラスチックに対応する焼却炉の新製品「LSRモデル」(下写真)を発売した。耐火材式の大型投入口を持つ「高性能タイプ」(同社)で、消煙・集じん能力を高める新開発の「Wカットサイクロン」を搭載している。

さらに、新方式の「ホットエアー」で炉内に燃焼用の暖かい空気を送り込み、専用のロストル(風通しをよくして火を効率よく燃やすための装置)で燃焼効率も高めたという。LSRモデルの煙突高さは5780㎜、重量2770kg。同社によると、設置に際して行

政への届け出不要でありながら、法規制による焼却炉の構造基準に適合し、行政から指導があった場合でも同社が責任を負う「構造基準

適合保証」が付く。なお、自治体の条例によっては一部届け出が必ず必要な場合もあるという。  
DAITO(株) ☎ 0120・21・3136



「LSRモデル」